

## 大綱見直し作業の経緯

## 1 見直し作業の方法

6人一組の部会を編成し、部会ごとに現在の大綱のサブスローガン（基本構想）ごとに見直しを行う。（2部会）

- ①正副部会長を選出する。
- ②部会ごとにサブスローガン単位で現大綱の見直し項目を検討する。
- ③見直し作業にあたり、資料収集・調査等を行う。
- ④部会ごとに見直し作業を行う。
- ⑤見直し作業の進捗状況について、中間報告・意見交換を行う。
- ⑥部会ごとに素案を作成し、事務局にて取りまとめる。

## 2 部会編成

第1部会	第2部会
◎小澤 康恵	◎西村 純一
田中 清司	小池 幸子
荒浪 和江	長屋 汪子
○登澤 広典	○大場 泰介
北川 真理	五條 浩一
白坂 成吾	田崎 郁美

◎部長、○副部長

## 3 進捗状況と今後の予定

【平成27年度】

5月18日 第1回全体会

- ・委嘱状交付、自己紹介
- ・教育長講和『生涯学習とは』

6月26日 第2回全体会（研修会）

- ・生涯学習とは何か？～生涯学習推進・地域づくりの事例から～
- 講師：阿部耕也 氏（静岡大学イノベーション社会連携推進機構・地域連携生涯学習部門長）

7月31日 第3回全体会

- ・研修会の振り返り
- ・島田市における生涯学習の現状と課題についての意見交換

10月9日 第4回全体会（研修会）

- ・第2次静岡市生涯学習推進大綱について
- 講師：猿田真嗣 氏（常葉大学 教育学部教授）

- 12月16日 第5回全体会
- ・研修会の振り返り
  - ・大綱見直し作業の今後の進め方について（部会編成決定）

- 2月15日 第1回作業部会
- ・部会ごとに見直し項目の検討
- 第一部会 『人づくり、地域づくり』
- 第二部会 『輪づくり、環境づくり』

- 3月14日 第2回作業部会
- ・生涯学習推進大綱の見直し作業
  - ・事務局にて関連資料収集

【平成28年度】

- 5月23日 第1回全体会・第1回作業部会
- ・しまだ生涯学習アカデミーの開催について
  - ・生涯学習推進大綱の見直し作業

- 6月20日 しまだ生涯学習アカデミー（ワールド・カフェ）
- ・島田市のこれからの生涯学習を推進するために  
常葉大学 大学生（12名）と自由な意見を出し合った。  
ファシリテーター 猿田真嗣 氏（常葉大学 教育学部教授）

- 7月11日 第2回作業部会
- ・しまだ生涯学習アカデミーの振り返り
  - ・生涯学習推進大綱の見直し作業

- 8月13日 しまだ生涯学習アカデミー（フューチャーセッション）
- 大綱の見直しを行う上で、協議会委員による作業部会を進めてきたが、より多くの意見を聞くために、市内高校生とシティープロモーションと地域ブランドなどについて研究している東海大学のゼミ生（18名）とアイデアを出し合う場を設けた。
- ・ファシリテーター 島田商業高等学校 学生14名  
（フューチャーセンター）  
アドバイザー、講評 河井孝仁 氏  
（東海大学 文学部広報メディア学科教授）

- 9月29日 第2回全体会（中間報告、意見交換）
- ・大綱見直し作業の振り返り。生涯学習とは何か？  
幸せになるため。どうなりたいのか。『自分らしさ』

- ・みんなの想いを整理して、形にしたものを作っていく。
- ・部会での意見を参考に、スローガン、意義のことば選びをしていく。  
①個人の視点、②グループの視点、③行政の役割（やること）

11月14日 第3回作業部会

- ・大綱骨子（案）の検討。  
スローガンと基本構想の文章、サブスローガンについて、意見交換をして作業部会で（案）を決定することとした。
- ・1次大綱の文章を簡単な内容に変更して、誰にでもわかりやすい表現にした。市民のためのもの。『自分らしく』

12月12日 第4回作業部会

- ・第3回作業部会で協議した基本構想の文章確認とスローガンの検討。
- ・スローガン（案）は、『わたしたちが自分らしく学び続けられるまち』に変更。
- ・サブスローガン（案）について意見交換。他市大綱のスローガンを参考に今までの協議結果をふまえて検討した。

1月23日 第5回作業部会

- ・以下のとおり、サブスローガン（案）を決定。  
『学びでこころ豊かな私になります。』  
『みんなの学びでこころをつなげます。』  
『こころのつながりで学びを活かし豊かなまちをつくります』